

宇宙開発こぼれ話

~わが国初の通信衛星「さくら」から 話題の「STARLINK」まで~

12/11 (月)
14:00~16:00

参加費：**無料**

会場：浜松商工会議所 4階特別会議室
浜松市中区東伊場2-7-1

定員：**50名**

講演内容

三菱電機で約35年宇宙開発関連業務に携わり、約100個の衛星プロジェクトを担当された風神裕氏をお招きし、「どうして人工衛星は地球に落ちないのか」と言った初歩的なお話、日本の宇宙開発の黒歴史(=苦労歴史)、各種人工衛星の中身とその利用用途、今話題のLEO(低軌道)衛星コンステレーションの過去と現時点の可能性、正体不明のStarlink衛星の中身とその構造の推測など、について、肩の凝らない内容でご講演いただきます。

講師：元三菱電機 宇宙システム事業部 輸出事業統括部長

風神 裕氏

静岡大学大学院(電子工学専攻)を卒業後、1973年三菱電機入社。わが国初の実験用通信衛星から、実用通信衛星N-Starの開発を担当。その後、衛星搭載機器事業を立ち上げ、欧米衛星メーカーから衛星機器の長期供給契約を獲得し、衛星機器輸出事業を統括。米国航空宇宙学会通信技術委員、日本衛星ビジネス協会副会長、浜松工業会会長などを歴任、現在、浜松工業会顧問。和歌山県出身。

参加申込

<申込み・問合せ先>

浜松商工会議所 工業振興課

TEL：053-452-1116

MAIL：kogyo@hamamatsu-cci.or.jp

会社名：	氏名：	MAIL：
所在地：	氏名：	MAIL：
TEL：	氏名：	MAIL：

